

CSだより



西条のほたるっ子

昭和町立西条小学校
学校だより No.3
令和4年6月17日
校長 本田 司

【学校教育目標】『確かな学力を身につけた心身ともに健康な子どもの育成』

3年ぶりにプールでの学習を行います

6月1日(水)、6年生がプールの清掃を行ってくれました。コロナ禍により3年ぶりにプールでの学習が行われます。毎年、夏のシーズンになると水の事故が報道されます。水での事故は命に関わることなので、本当に気を付けなければなりません。学校における学習でも同じです。今年度小学校において、1～3年生は初めてのプールですし、4～6年生も2年間のブランクがあり、さらに、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの学習となります。各学年の児童の実態に応じて、まずは安全に学習を進めていきたいと思えます。

10日には、2-1と2-2が学校のトップを切ってプールに入りました。



プール清掃をする6年生

林間学校に行ってきました



5月29日(日)～30日(月)にかけて、5年生が林間学校を実施しました。

1日目、ハケ岳少年自然の家に着いて、最初の活動は野外炊事でした。かまど係・ご飯係・カレー係と役割分担をして、協力しながら作ったカレーライス、格別な味だったそうです。そして、昼食をとった後は、楽しみにしていた冒険ハイク。ケーブルサーキットは、きっと一番の思い出になったと思います。この日最後の活動は、準備を重ねてきたキャンプファイヤーです。

火の神から、4つの火を授かり、レクを始めました。マイムマイムなどを行っている児童の表情は笑顔があふれ、仲間とのつながりを感じる良い時間を過ごすことができました。2日目は、絵図ハイクを行いました。少年自然の家から美し森を目指しました。長い道のりでしたが、頑張って歩き無事ゴールしました。天候にも恵まれ、計画通りに実施できた1泊2日の林間学校、帰校時にはさすがに疲れも見えましたが、児童は大きな経験を得たと思います。



絵図ハイクの一コマ

教育実習生が学んでいます

5月30日から2名の学生が教育実習に来ました。1名は2週間ということで、すでに終了し、もう1名は6月24日までとなります。2人とも、礼儀正しく、とても熱心に実習している姿を見て、襟を正す思いです。初心忘るべからず、本校教職員も実習生に良い刺激をもらっています。

事故や災害に備えて

いつどこで事故や災害が起こるか分かりません。このような状況の中で、訓練の大切さがあると感じます。非常時には気が動転することも多く、冷静さが求められます。訓練を経験しておくことで、落ち着いた判断につながると思います。



引き渡し訓練



救急法講習会

4年生校外学習

6月13日（月）に、4年生が平瀬浄水場と荒川ダムの見学に行ってきました。浄水場では、各クラスごとに、行程を変えての見学でした。説明を聞いたり、DVDを見たりしましたが、やはり現場で実際の水の流れを目の当たりにした児童は驚きを隠しきれませんでした。一つ一つの行程を、興味津々に見ていました。荒川ダムへは、昇仙峡を經由して行ったのですが、昇仙峡の景観にも感動していました。荒川ダムでは、ダム湖（能泉湖）を見ながら説明を聞き、熱心にメモを取っていました。最後には、ダム本体の上を歩いて渡ってバスに乗り込みました。ロックフィル式の形状がよく分かりました。



浄水場の見学



荒川ダムの見学

昭和町ふるさとかるた

- ㊦ 「阿弥陀様 浄慶寺にて 皆守る」 浄慶寺の阿弥陀三尊像（西条一区）
西条一区の浄慶寺には、室町時代に造られた阿弥陀三尊像がある。町の指定文化財。阿弥陀如来の胎内から明応六（1497）年と書かれた記年銘が発見された。
- ㊧ 「おこんこん山 山ない昭和の 唯一の山」 おこんこん山（西条二区）
義清神社の北西に、源義清の墓とされる高さ約3メートルの高塚がある。この高塚、義清塚あるいは、かつて狐が住んでいたことからおこんこん山とも呼ばれている。